

日本民家園 花便り 11月号 (1)

～暮らしと植物～ 秋の実り



ハゼノキ(樺木)の実 原家ほか *1

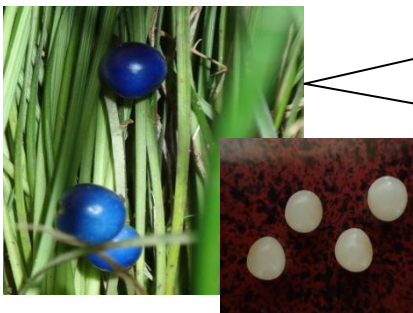
1600年頃に木蠟採取の目的で栽培が始まり、その収益は多くの藩の経済を支えました



マテバシイ・コナラ・シラカシなどのドングリ *2
縄文人の主食の一つ。マテバシイ、スタジイは生でも、その他はアク抜きをしてから食べられます



ツノハシバミ(角榛)の実 伊藤家
角(つの)があるハシバミ。ヘーゼルナッツの仲間です。生でも、炒っても、美味しい!



ジャノヒゲ(蛇髭)の実 伊藤家ほか
薄皮を取り除くと、硬い面で良く弾む
楽しいスーパーボールに変身!



ケンポナシ(玄圃梨)の実 岩澤家ほか *3
太い果軸の部分が食用。かつては庭木の定番、子供たちのおやつになりました

*1 : 和蠟燭、鬢付け油、軟膏、クレヨンなどの原料として利用されている。

*2 : ドングリ焼酎、ドングリコーヒー、ドングリラーメンなどが地方の特産品になっている。

*3 : 飲酒による口臭除去の効果が認められ、ケンポナシ成分の入ったチューインガムがある。